



有馬道

住吉川

スタートはどちらからでもOK!

白鶴酒造資料館⇄白鶴美術館

秋のウォーキングラリー

2022.9.23 土 ~ 12.11 日

白鶴美術館：月曜日は休館
※10/10(月・祝)は開館、
10/11(火)は休館

東灘の美と日本酒の歴史を求めて

灘五郷の酒造りを育んだ住吉川(すみよしがわ)と歴史ある有馬道(ありまみち)にはみどころがいっぱい。ウォーキングマップ(スタンプ用紙)を片手にぜひ散策してみてください。

- A:有馬道ルート 約2.8 km 30~40分程
- B:住吉川ルート 約3.3 km 40~50分程
- 脇道ルート 足を伸ばして灘の歴史を発見してみませんか?

スタンプを集めて
プレゼントをもらおう!

白鶴酒造資料館と白鶴美術館の2カ所のスタンプを押印して、いずれかの施設にお渡しいただいた方には、もれなくプレゼントをご用意しています。

プレゼント内容

2点セット

プレゼント!



植物由来の乳酸菌入り
あまさけ
190g 1本



白鶴美術館オリジナル
クリアファイル
1枚

ラリー完歩者限定
特典あり!
詳しくは裏面へ

クーポン

住吉川について

住吉川は六甲山最高峰付近に源を発し、いくつもの溪流を集めて南下、大阪湾へと注ぐ二級河川です。また、中流から下流にかけての河川敷は、「清流の道」として一般に開放されており、これはかつて渦森山を削って東部第3工区(白鶴酒造灘魚崎工場の敷地含む)・第4工区を埋め立てたときに、土砂を運ぶダンプカーが市街地を往来するのを避けるため、整備されたものです。工事終了後(昭和50年)に開放され、以来、ジョギングや散歩など多くの市民に利用されています。

有馬道(有馬街道)について

「有馬道(有馬街道)」と呼ばれた道は歴史的に四つのルート(神崎、深江、住吉、平野)があり、こちらは現在の神戸市道有馬住吉線で、別名「住吉道・魚屋道(ととやみち)」と呼ばれておりました。国鉄住吉駅営業開始(明治7年)以後、阪鶴鉄道(現福知山線)や、神戸有馬電気鉄道(現神戸電鉄)経由が便利になるまで、有馬温泉客の主要往還ルートでした。



この「新落合橋」のスロープで「住吉川清流の道」へ出入りしましょう。

このスロープで「住吉川清流の道」へ出入りしましょう。



A:有馬道ルート 約2.8km 30~40分程

B:住吉川ルート 約3.3km 40~50分程

1 本住吉神社

住吉大神と神宮皇后の四柱を祀っています。大阪の住吉大社はここから移されたものであるため、本住吉(もとすみよし)と呼ばれます。



7 倚松庵(谷崎潤一郎旧邸)

文豪・谷崎潤一郎の暮らした旧宅。代表作『細雪』で描かれている舞台にもなっていることから「細雪の家」とも言われます。
※土日のみ開館(詳しくはHPでご確認ください)



2 有馬道分岐点

国鉄住吉駅開設とともに有馬への道として利用された「有馬道」は、ここで左右に別れ、再び合流していました。旅人が迷わないように親切な道標が建てられました。



8 灘中学校・高等学校

設立されたのは1928年。当時の白鶴の当主嘉納治兵衛、菊正宗の当主嘉納治郎右衛門、そして櫻正宗の当主山邑太左衛門の三名が創立者と位置づけられています。(ウォーキングコースから見た写真です)



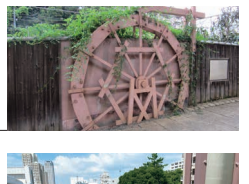
3 灘目の水車

住吉川流域には、江戸時代から水車小屋が多く立ち並び、油絞りが製粉、酒造りのための精米に使われてきました。復元された大小2基の水車は「山田太郎車・次郎車」という愛称で親しまれています。



9 水車の広場

水車広場には水車のモニュメント、石臼の展示と水車に関する説明板が屋外展示されています。



4 柿の木地蔵

むかし、切り出した御影石や水車場からの酒米を積んだ牛車が行き来していた頃に交通安全を祈って祀られたもので、側に柿の木が繁っているところから命名されました。



10 住吉川鉄道トンネル

明治7年に国鉄住吉駅が設けられました。集落のある海岸地区は汽車のゴヘラ(石炭)の煙で酒が腐るとい酒造家の反対で山麓部に変更されたのが、この天井川の下を通る鉄道トンネルです。



11 川の広場

ウォーキングの休憩地としてご利用ください。秋には紅葉、春には桜の花のブチスポットです。



5 旧乾邸

乾汽船株式会社を設立した乾新治氏の自宅として、昭和11年頃に建設されました。(神戸市指定有形文化財・指定名勝)
※特別公開期間のみ開館(神戸市HPをご確認ください)



12 灘の酒造専用水道の碑

神戸地区の酒造家は、将来においても六甲山地の水を安定して確保するため住吉川上流に酒造用の水源を求め、灘五郷酒造組合が専用水道を設置しました。
※敷地内の立入りはできません



6 弓弦羽神社

多くの造り酒屋に信仰されているのが弓弦羽神社です。(白鶴酒造もこの神社の氏子です)日本初のサッカーチームが近隣の御影師範学校で編成された地縁もあり、サッカーゆかりの神社、必勝祈願の神社としても有名です。



7 8 9 11 12 の見どころポイントは、「住吉川清流の道」からあがった地点です。



白鶴酒造資料館

〒658-0041 神戸市東灘区住吉南町4丁目5-5
TEL:078-822-8907



大正初期に建造された酒蔵を利用し、酒造工程や作業風景を立体的に展示しています。

開館時間:9:30~16:30(入館16:00まで)
入館料:無料

白鶴酒造資料館

公益財団法人 白鶴美術館

※スタンプは有料施設内に設置しています

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手6丁目1-1
TEL:078-851-6001



白鶴酒造7代当主嘉納治兵衛が蒐集した中国と日本の古美術品を所蔵しており、昭和9年に開館した私立美術館の先駆けと云われる美術館です。

開館時間:10:00~16:30(入館16:00まで)
入館料:大人:800円、65歳以上・大学高校生:500円、中学生:250円
休館日:月曜日、但し10/10は開館、10/11を休館

白鶴美術館

特典1 ミュース **白鶴御影MUSEでソフトクリームプレゼント!**



ウォーキングラリーをゴールしたら、スタンプが2つそろったこのマップを持って「白鶴御影MUSE」へお越しください! 「酒蔵乳酸菌あまさせソフトクリーム」1つをプレゼントします。

特典2 **白鶴御影MUSE・白鶴資料館(売店)で使えるお買い物クーポン**

白鶴御影MUSE・白鶴資料館(売店)でスタンプがそろったこのマップをご提示いただくと、2,000円(税込)以上のご購入で200円割引。おトクにおみやげをご購入いただけます!

ラリー完歩者限定!!

¥200 OFF

2022.9.23(金)~12.11(日)まで有効

白鶴御影MUSE 阪神御影駅直結「御影クラッセ」1Fに、灘の老舗酒蔵「白鶴酒造」の直営店として営業中。日本酒はもちろん、ワインや化粧品、ソフトクリームなどを取り揃えて、お客様のご来店をお待ちしております。

〒658-0054 神戸市東灘区御影中町3丁目2-1御影クラッセ1F
TEL:078-891-8901 営業時間:10:00~21:00(不定休)

阪神電鉄 御影駅 徒歩1分

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。 ●ごまめな水分補給、日傘や帽子の使用など、熱中症の予防に努めていただきますようお願いいたします。
●急な豪雨や長雨により、住吉川の水位が上昇する場合があります。天気予報を事前に確認するなど、安全に十分注意してご参加ください。 ●施設の開館情報などは、各ホームページなどでご確認ください。